

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	プレキャスト指針改定小委員会	主 査 名：杉本 訓祥 就任年月：2022 年 10 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)	委員長名：五十田 博 (主 査 名：楠 浩一)
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2024 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2002 年刊行の「現場打ち同等型プレキャスト鉄筋コンクリート構造設計指針(案)・同解説」を現在に対応した指針として改定版を刊行し講習会を開催する。 初年度：当初計画「現場打ち同等型プレキャスト鉄筋コンクリート構造設計指針・同解説の改定版を作成し、運営委員会査読に至る」に対して、改定方針を明確化し、原稿作成に着手する。 2 年度：当初計画「現場打ち同等型プレキャスト鉄筋コンクリート構造設計指針・同解説の改定版の刊行、講習会開催」に対して、運営委員会査読に向けて改定版原稿を作成する。また、本小委員会にて大会 PD を担当する。 2023 年 10 月に、2 年間の予定(2024-25 年度)で委員会設置申請を行う。 その上で、2024 年度出版準備、2025 年度出版及び講習会を企画したい。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：杉本訓祥(横浜国立大学) 幹事：迫田丈志(堀江建築工学研究所), 杉山智昭(大成建設), 渡辺一弘(日本総合住生活), 太田行孝(戸田建設) 委員：秋山裕紀(都市再生機構), 飯塚正義(プレハブ建築協会), 石川裕次(芝浦工業大学), 和泉信之(元 千葉大学), 黒瀬行信(日本建築総合試験所), 佐々木仁(フジタ), 塩原等(東京大学), 勅使川原正臣(中部大学), 向井智久(建築研究所), 柳澤信行(竹中工務店)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	プレキャスト指針設計例作成 WG：現場打ち同等型プレキャスト鉄筋コンクリート構造設計指針の解説、付録に掲載するプレキャスト部材を使用した設計例を作成する。	
2023 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	構造部門(RC 構造)PD「現場打ち同等型プレキャストはほんとうに現場打ちと同等なのか？」 参加者数 284 名 『同名資料』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	指針原稿案作成に着手しており、概ね計画通り。刊行に向けて 2024 年度からの委員会を設置申請済み(刊行後の対応も含め 4 年間の計画)。 大会 PD は、参加者多数であり十分な成果を得た。
委員会活動の問題点・課題	特に無し